

平成23年7月

水質総量規制関連業務担当者 各位
水質計測機器維持管理業務担当者 各位

東京都千代田区九段南4-8-30
公益社団法人 日本環境技術協会
会長 石田 耕三

水質計測機器維持管理講習会(環境省後援) 開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて このたび環境省のご後援のもと、平成23年度水質計測機器維持管理講習会を開催することになりました。

本講習会は、水質保全業務の第一線で実務を担当されている皆様を対象として、水質総量規制制度に係る計測機器、COD及び全窒素・全りん自動計測器、簡易・半自動計測器についての基礎計測理論をはじめ、精度管理の向上、維持管理技術の向上のための理論、並びに関連計測機器・実機による維持管理技術の習得を目的としており、計測理論、精度管理理論、維持管理・技術ともに最新の知見を盛り込んだ、実務に即した講習を実施致します。

また、行政の立場から環境省担当官にご出席をお願いし、水質総量規制をはじめとする最近の水環境行政の動向についての講演をいただきます。

水質保全対策につきましては、ご承知のとおり東京湾、伊勢湾及び瀬戸内海における汚濁対策のため、昭和54年から水質総量規制制度が開始され、CODをはじめ窒素、りん含有量が対象となり、汚濁負荷量の削減が図られてきました。平成22年3月には平成26年度を目標とする第7次総量規制に係る中央環境審議会の答申があり、本年3月に総量規制基準等の改正が行われています。

このような水質保全行政の推進にあたっては水質の把握が不可欠であり、水質計測機器の精度管理、維持管理の重要性がますます高まりつつあるなかで、本講習会が関係各位の実務推進にお役に立つものとして確信致しております。

今年度は、新たにこれまでの講習に加え、要望が多かったpH計についての講義、及び維持管理についてより分かり易く解説するワンポイントレッスン等、新たな企画も盛り込んでおります。

関係各位におかれては是非ともご参加頂けますようご案内申し上げます。

なお、2日間講習会を受講いただいた方には、(公社)日本環境技術協会会長の技術習得修了証書を授与いたします。

敬具

開 催 要 領

1. 主 催 公益社団法人 日本環境技術協会
2. 後 援 環 境 省 (申請中)
社団法人 産業環境管理協会
3. 協 賛 株式会社 環境新聞社

4. 開催期日・場所等

期 日	会場名	開催場所・所在地・TEL	受付	申込期限
10月12日(水) 10月13日(木)	名古屋	愛知県産業労働センター 名古屋市中村区名駅 4-4-38 TEL 052-571-6131	11階 1103 会議室内	10月5日(水)
10月17日(月) 10月18日(火)	広 島	広島商工会議所 広島市中区基町 5-44 TEL 082-222-6631	2階 大会議室内	10月11日(火)
10月20日(木) 10月21日(金)	神 戸	神戸市産業振興センター 神戸市中央区東川崎町 1-8-4 TEL 078-360-3200	9階 901 会議室前	10月13日(木)
10月24日(月) 10月25日(火)	東 京	北とびあ 東京都北区王子 1-11-1 TEL 03-5390-1100	7階 第1研修室前	10月17日(月)

5. 講習内容 講習プログラムに記載のとおり

6. 受講料 (消費税込み)

- (1) 当協会の正会員(A・B)、賛助会員(A・B・C-1)
及び (社)産業環境管理協会の会員

1名 25,200円
但し、1日間のみ受講の場合は 15,750円

- (2) 当協会の賛助(C-2) 及び 非会員

1名 35,700円
但し、1日間のみ受講の場合は 21,000円

7. 申込み方法

「水質計測機器維持管理講習会参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAXにより次にお申込みください

公益社団法人 日本環境技術協会 FAX 03-3263-3741

なお、定員になり次第、締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください。

8. 受講料支払い方法等

受講料の支払いは、お手数でも次の銀行口座にお振込みください。(受講日当日は受領できません。)

振込口座 三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店 普通 No. 0100603
口座名 公益社団法人 日本環境技術協会 ジャ)ニホンカンキョウギジュツキョウカイ

- (注) 1. 受講申込みを受理後「受講券」を送付します。受講券到着後お振込みください。振込み手数料は、申込者にてご負担ください。
2. 振込みの際、貴社名の前に受講番号をご記入ください。
3. 受講料は、地震、台風等の天災、その他不測の事故により講習会を中止した場合（これらの天災・事故により受講できなかった場合も含む。）を除き返金しません。
4. その他
受講当日の昼食は用意しておりませんので、各自ご用意ください。

9. その他

本講習会受講者の所属する事業主（中小企業）が、講習会終了後に受講費用について雇用・能力開発機構のキャリア形成促進助成金（訓練等支援給付金）制度に基づき申請を行う場合において、当該受講者の講習会出席状況証明が必要な場合は、当協会事務局に申込みください。

10. 問合わせ先

本講習会に関する問合わせは、公益社団法人日本環境技術協会 事務局までお願いします。

TEL 03-3263-3755

FAX 03-3263-3741

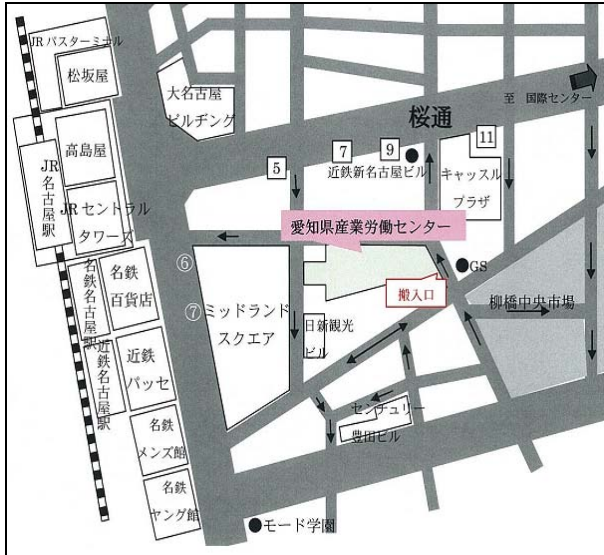
水質計測機器維持管理講習会プログラム

(各会場共通)

日程区分	時間割、講義、実機講習等の内容
1日目	<p>9:30～ 開場・受付</p> <p>10:00～10:10 開講挨拶</p> <p>10:10～11:20 講義1 最近の水環境行政の動向について 講師；環境省担当官（申請中）</p> <p>11:20～12:10 講義2 pH計の測定原理と維持管理</p> <p>12:10～13:10 昼食（各自）</p> <p>13:10～14:40 講義3 試料採取、並びにCOD換算式とCOD計測器の原理及び特徴 (COD計、簡易COD計、UV計、TOC計、TOD計)</p> <p>14:40～14:50 実機講習オリエンテーション</p> <p>14:50～15:20 維持管理上のワンポイントレッスン (実機講習会場へ移動)</p> <p>15:30～17:00 実機講習 COD計、UV計、TOC計、簡易COD計</p> <p>17:05～17:20 質疑応答 (1日目講習終了)</p> <p>17:20～18:00 個別相談(希望者のみ)</p>
2日目	<p>9:10～ 開場・受付</p> <p>9:30～10:20 講義1 水質総量規制におけるTN/TP計と指定計測法</p> <p>10:20～10:30 休憩</p> <p>10:30～11:20 講義2 TN/TP自動計測器の原理および特徴</p> <p>11:20～12:00 講義3 TN/TP簡易・半自動計測器の原理および特徴</p> <p>12:00～13:00 昼食（各自）</p> <p>13:00～14:05 実機講習1 TN/TP自動計測器、TN/TP簡易計測器</p> <p>14:05～14:15 休憩（別の受講機種の前へ移動）</p> <p>14:15～15:20 実機講習2 TN/TP自動計測器、TN/TP簡易計測器</p> <p>15:20～15:30 質疑応答・アンケート記入</p> <p>15:30～16:00 修了証書授与・閉講挨拶</p>

講習会場・アクセス

名古屋会場（愛知県産業労働センター 11階）



JR、地下鉄、名鉄、近鉄名古屋駅 桜通口 徒歩2分

神戸会場（神戸市産業振興センター 9階）



JR 神戸駅から徒歩10分

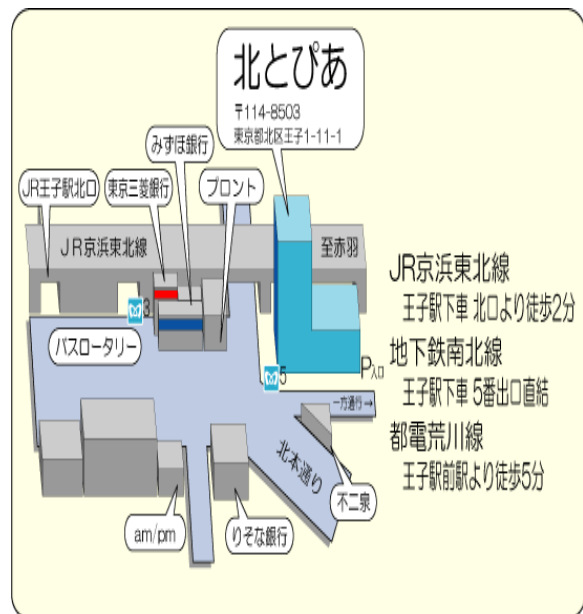
広島会場（広島商工会議所 2階）



市内電車「原爆ドーム前」下車 徒歩1分

市内バス「市民球場前」下車 徒歩1分

東京会場（北とぴあ 7階）



JR京浜東北線「王子」駅下車 北口 徒歩2分

地下鉄南北線「王子」駅下車 5番出口 直結